

山下（真）委員（民主県政会）

平成30年3月8日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）学力や進学率に格差が生じる原因について

県が実施した「子供の生活に関する実態調査」でも家庭経済と学力の相関性が実証され、進学率の格差にも結びついている。

家庭の経済力によって、学力や進学率に格差が生じる原因について、どのように認識しているのか、教育長に伺う。

（答）

家庭の経済力が、家庭の学習環境に及ぼす影響は大きく、家庭の経済力が厳しいことによりまして、その学習環境が整っていないことが要因の一つであると認識いたしております。

また、大学への進学にかかる費用につきましては相当の額が必要であり、経済的負担が大きくなるため、大学への進学を諦めている生徒が一定程度いるものと考えております。